

全国少年少女 チャレンジ創造コンテスト出場



上位入賞をめざすteam the skyの皆さん

12月1日、東京で開催された第9回全国少年少女チャレンジ創造コンテストに出場した五所川原市少年少女発明クラブ（team the sky）の木村昂さん（五四中3年）、片岡空さん（東峰小5年）、木村織音さん（いずみ小3年）が11月20日市長を訪問しました。

全国大会9回連続出場となる五所川原少年少女発明クラブの今回のからくり山車は「五所川原立佞武多」で、制作期間は約半年。高さ約1.5mの人形が立つ仕掛けを一番の売りにしているほか、太鼓の打ち鳴らしも可能な山車となっています。

今年が最後の出場となる木村昂さんは「先輩たちが成し遂げられなかった上位10チームに入れるよう頑張ります」と抱負を語りました。

統計調査員が表彰されました



11月9日に三沢市で開催された第57回青森県統計大会において統計事業の貢献に対し表彰された統計調査員の皆さんが11月22日、市長を訪問し表彰の報告をしました。

今年度表彰された方は次のとおりです。

総務大臣表彰	原 キヨ子さん 荒谷 順子さん
経済産業大臣表彰	成田 博昭さん
青森県統計協会会長表彰	野部 昭さん 荒谷 欣弘さん

統計調査員は、総務大臣や都道府県知事から任命され、調査対象の方を訪問し、調査票の記入依頼・点検・回収などを行っています。今後も調査員がお伺いした際は、ご協力をお願いします。

東奥児童美術展入賞



受賞を報告した(前列左から)高松さん、鳴海さん、乳井さん、野呂さん、金沢さん、古川さん

11月28日、第86回東奥児童美術展（東奥日報社など主催）に作品が入賞した園児の皆さんが市長を訪問しました。今回入賞したのは、図画の部「特選」を受賞した高松莉愛さん（こども園第一さつき）、鳴海雅さん（こども園第二さつき）、「準特選」を受賞した乳井一晟さん（こども園さかえ）、版画の部「推奨」を受賞した野呂歆吉さん（こども園ひろた）、「特選」を受賞した金沢孝輝さん（こども園かなぎ）、「準特選」を受賞した古川琴音さん（こども園かなぎ）の6名です。

佐々木市長は6人に対し「どの作品も上手に描けている。これからも絵の練習をして、もっと上手に描けるように頑張ってください」と話しました。

新作立佞武多下絵発表



制作者の齊藤さん(左)と新作立佞武多下絵

11月21日、平成31年度新作大型立佞武多下絵の記者発表が行われました。新作のタイトルは「かぐや」で、日本最初の物語にあやかり、このネプタが新たな立佞武多物語を紡ぎ、光りに満ちあふれる五所川原が創造されるようにという意味が込められています。

運行通算22台目の立佞武多を制作する齊藤さんは「前回に引き続き今回も女性がテーマの立佞武多。2019年は新元号に切り替わる年であり、立佞武多も新元号にふさわしい光あふれる題材となっている。自分自身、立佞武多に関わって20年の節目となるので、それにふさわしい、きらびやかなネプタを制作したい」と話しました。